

小栗公没後150年

横須賀開国史研究会 シンポジウム

日本の近代化と本市発展の礎となった横須賀製鉄所（造船所）建設の立役者である小栗上野介忠順公の没後150年にあたり、シンポジウムを開催します。小栗公の菩提寺である東善寺住職の村上泰賢氏を講師に迎えて基調講演を開催し、その後、村上氏に加え、公益財団法人水交会会長・齋藤隆氏、横須賀開国史研究会・山本詔一会長によるシンポジウムを行います。

締めくくりには、海上自衛隊横須賀音楽隊による横須賀にゆかりのある曲の演奏があり、ボーカリストも登場します。

・日時 平成30年11月10日（土）14時～17時45分
（開場13時30分）

・会場 横須賀市文化会館 大ホール（横須賀市深田台50番地）

・内容

基調講演「小栗上野介と横須賀造船所」（14時～15時）

講師：村上 泰賢 氏（東善寺住職）

シンポジウム（15時20分～16時50分）

登壇：村上 泰賢 氏

齋藤 隆 氏（公益財団法人水交会会長）

山本 詔一 氏（横須賀開国史研究会会長）

海上自衛隊横須賀音楽隊による演奏（17時15分～17時45分）

曲目：小栗のまなざし、トミー・ポルカ、横須賀市歌ほか

・申込 事前申し込み不要・入場自由・無料（先着1,000名）
（手話通訳・要約筆記あります）

〈お問い合わせ〉

横須賀開国史研究会事務局（横須賀市文化スポーツ観光部文化振興課内）

TEL 046-822-8116 mail cup-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp